



【特集: ポジティブリスト制導入】
農薬残留規制が大きく変わります

農産加工あれこれ
みんな自慢の子供たちです!
健康の窓
肩こりって「何?」を知っておこう

JAあさひかわトラベルプラン

平成18年度 海外旅行プラン 6ヶ月コース
積立募集スタート!

美しい海岸線と
様々なアトラクションが楽しめる街で
動物と触れ合う



サーファーズパラダイスのビーチ

世界3大美港のひとつと言われる
ハーバーシティの
旬を遊ぶ



シドニー港のオペラハウスとハーバーブリッジ

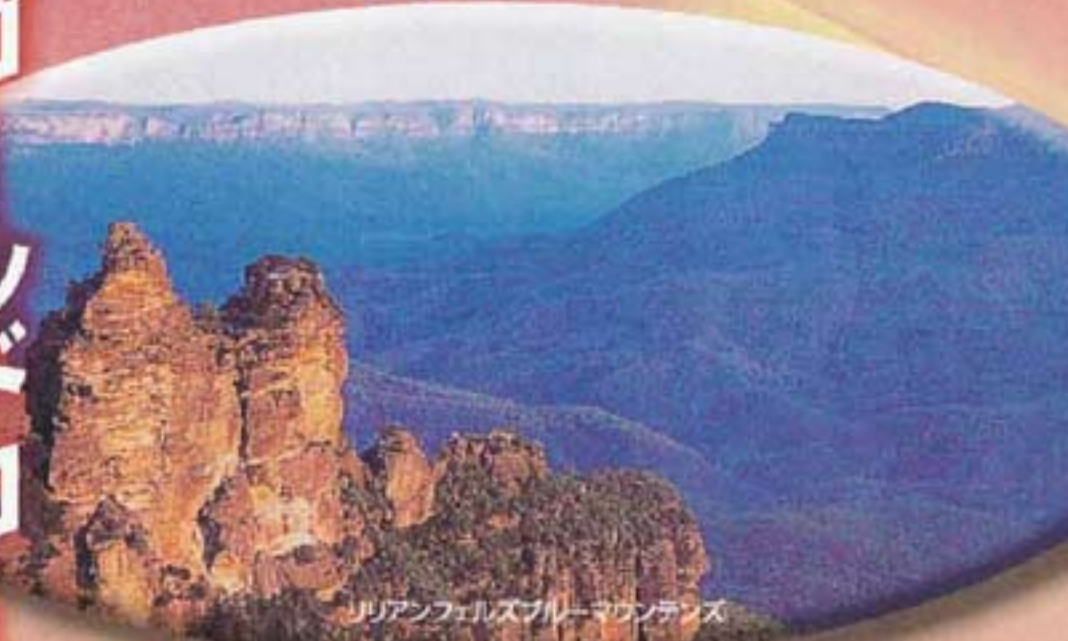
雄大な景色が広がる
世界遺産の大自然

- ご出発予定日/平成18年11月15日(水)・16日(木)
- ご旅行代金/お一人様 概算 258,000円
(燃油サーチャージは別途)

毎月20,000円×6回
満期受取旅行券 123,000円

積立募集締切日 平成18年6月末日

世界有数のリゾート・ゴールドコーストと
国際都市シドニーを巡る6日間



リアンフェルズブルーマウンテンズ

旅行センター(豊岡支所内)は
JAあさひかわの旅行事業部門です。

ご注文は、各基幹支所でも承っております。

お問い合わせは

☎31-3188 豊岡支所

目 次

【特集：ポジティブリスト制導入】
農薬残留規制が
大きく変わります

3

明日を担う 5

農産加工あれこれ 6

健康の窓 7

トピックス 9

理事会だより 14

表紙写真/
鷹栖町21線10号 樋口正治さんほ場
寒玉キャベツの出荷作業



ついに
誕生!!

JAあさひかわ産の酒造好適米「吟風」を使用した「JAあさひかわ」ブランドの清酒が新しく誕生した。2月2日、旭川市の高砂酒造(株)の酒蔵で、精米歩合45%まで精白された「吟風」の仕込みが行われた。3月中旬には、純米大吟醸「あさひかわ」のネーミングで市場に送り出されることになっている。販売はAコープ北野店を窓口にして取り扱う予定。きっと「吟風」の名に恥じない、おいしいお酒に仕上がると思います。是非、一賞味ください。

JAあさひかわブランド
純米大吟醸酒
あさひかわ

旭川市農業経営改善資金のお知らせ

旭川市内の農業者及び生産組織の営農資金として下記制度資金が有りますので御利用願います。

資金の種類	償還期間	据置期間	貸付利率(年)		貸付条件	貸付最高限度額	
			個人	生産組織		個人	生産組織
1 農地等取得資金 農業経営改善のためにする農地又は採草放牧地の取得並びに造成及び未墾地の取得に要する資金	15年以内	3年以内	1.70%	1.70%	1 農用地購入 ・融資対象農地 農業委員会の許可を受けたもの ・購入面積 水田、野菜、果樹、園芸畑については、20a以上、普通畑、未墾地については50a以上 ・融資基準 10a当たり最高限度を70万円とする。ただし、農業委員会のあつせんに係るものはこの限りでない	12,000千円	24,000千円
2 農機具資金 耕うん整地用機具、農作物育成管理用機具、肥料調整散布用機具、収穫調整用機具、農作物移植用機具、病害虫等防除用機具、農産物処理加工用機具、畜産用機具又は運搬用機具の取得及び修理に要する経費	8年以内	1年以内	1.70%	1.70%	1 耕うん整地用機具 ・トラクターは、旭川市農業経営地域別平均規模別面積以上の利用面積を有すること ・自動耕うん機具は、購入価格20万円以上のものであること 2 収穫調整用機具は、利用面積3ha以上とする 3 農作物移植用機具は、利用面積3ha以上(野菜に係るものを除く)とする 4 病害虫等防除用機具 ・スピードスプレーヤーは、利用面積10ha以上とする 5 農機具修理は、30万円以上の修理費とする	12,000千円	24,000千円
3 施設資金 畜舎、農産物乾燥施設、たい肥舎、農産物育成管理用施設、サイロ、たい肥盤、農業用貯溜そう、果樹棚、放牧施設、農舎、排水施設、かん水施設、農産物集出荷施設、農産物処理加工施設、農産物貯蔵施設、農産物販売施設、農機具保管修理施設、病害虫等防除施設、ふ卵育すう施設、養魚施設、きのこ栽培施設、防風施設又は農業生産(農産物処理加工を含む)に伴って生ずる公害の防止のために必要な施設の改良造成又は取得に必要な資金	15年以内	1年以内	1.70%	1.70%	1 畜舎、農舎―床面積50㎡以上のもので、畜舎にあってはビニール簡易造りの場合、ビニールの購入費は貸付対象から除く 2 たい肥舎、たい肥盤―面積35㎡以上(尿溜併設)で、コンクリート造りとする 3 サイロ―2.7m×5.5m(容量20t)以上のもの 4 農作物育成管理用施設―面積100㎡以上のもの 5 果樹棚―20a以上とする 6 農作物貯蔵施設―床面積30㎡以上とする 7 農機具保管修理施設―共同利用を対象とする	12,000千円	33,000千円

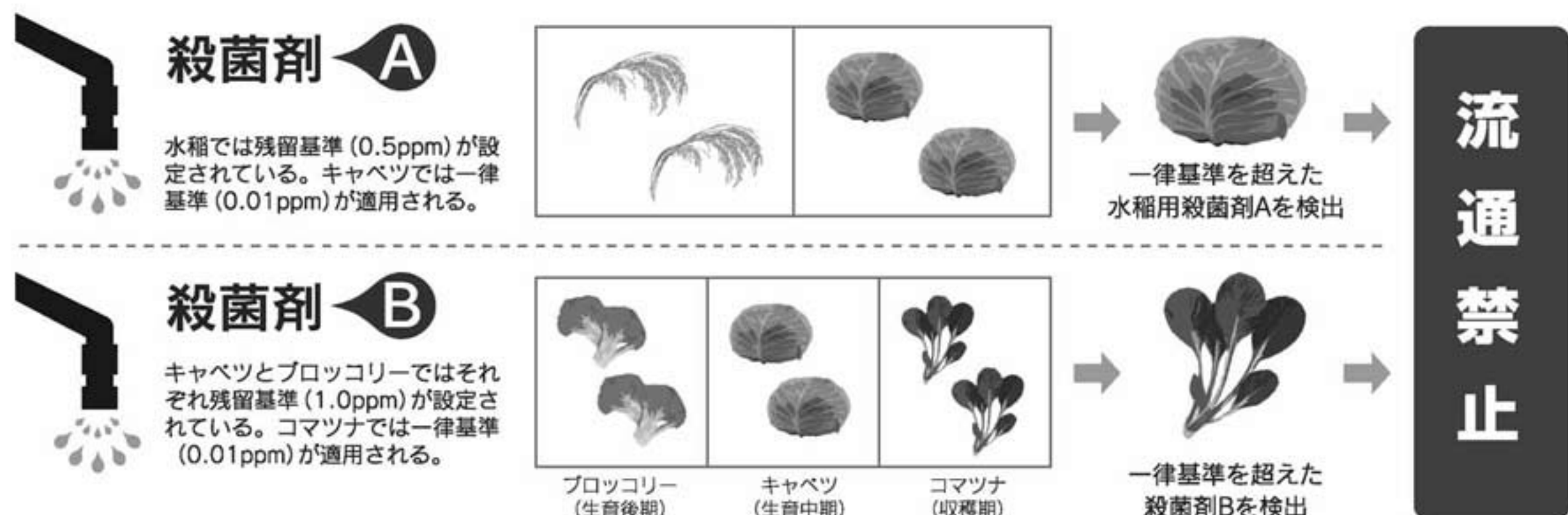
※代表的な資金を載せていますが、他にも土地改良資金等各種有りますので詳細は各金融支所へ問合せ願います。

本資金は旭川市の組合員が対象ですが、北野地区の組合員も同様な資金対応が出来るよう鷹栖町に対し資金創設を要請致して行きます。

ポジティブリスト制の問題 導入後に想定される

1. 農薬散布時の飛散（ドリフト）防止対策が不十分で起こる問題

- 例1** 水稲に散布した殺菌剤が隣接する野菜畑に飛散し、収穫された野菜から一律基準を超える農薬が検出された。
- 例2** 果樹園の薬剤散布（スピーードスプレー）で隣接する他作物のほ場に飛散し、収穫物から一律基準を超える農薬が検出された。
- 例3** 多品目の野菜を栽培するほ場でキャベツに散布した殺虫剤が隣のコマツナに飛散し、収穫したコマツナから一律基準を超える農薬が検出された。
- 例4** 水田で使われた殺虫剤が転作の飼料作物に飛散し、それを給餌した乳牛の乳から一律基準を超える農薬が検出された。



2. その他考えられる問題

- 例1** 畑地の灌漑に水田用水を使用したため、収穫された野菜等から一律基準を超える水稲用薬剤が検出された。
- 例2** 過去に土壌残留性の高い農薬を使用し、その畑で栽培した野菜から一律基準を超える農薬が検出された。
- 例3** 衛生害虫用の薬剤（農薬と同一成分のものが多い）が収穫直前の野菜に飛散し一律基準を超える農薬成分が検出された。
- 例4** 天然資材（〇〇抽出物、××活性剤など）を使ったため、一律基準を超える農薬成分が検出された（天然資材と称するものから農薬成分が検出される事例がある）。

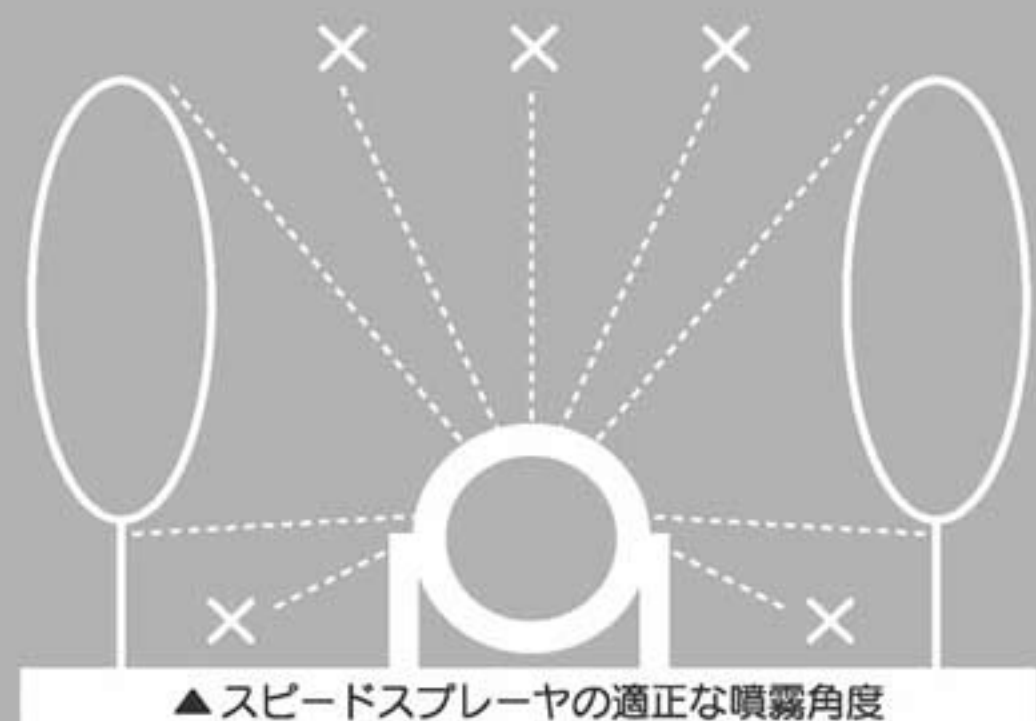
農薬の飛散（ドリフト）を低減する具体的な対策

1 風向と風速

- ・風が強いときの農薬散布は行わない（目安は3m/秒以下）。
- ・風下に他作物や河川等がある場合は、十分に注意を払う。
- ・日中の散布を避け、早朝や夕方に行う（これらの時間帯は風が弱い）。
- ・日差しが強い時間帯の上昇気流に注意する。

2 作物との距離

- ・散布位置が作物体から離れすぎないように、散布機の高さや角度を調節する。
- ・作物のない空間に無駄な散布をしないように、不要な場合はノズルを止める。



農産物の 農薬残留規制が 大きく変わります

組合員の皆様へ

ポジティブ
リスト制
平成18年5月
より施行

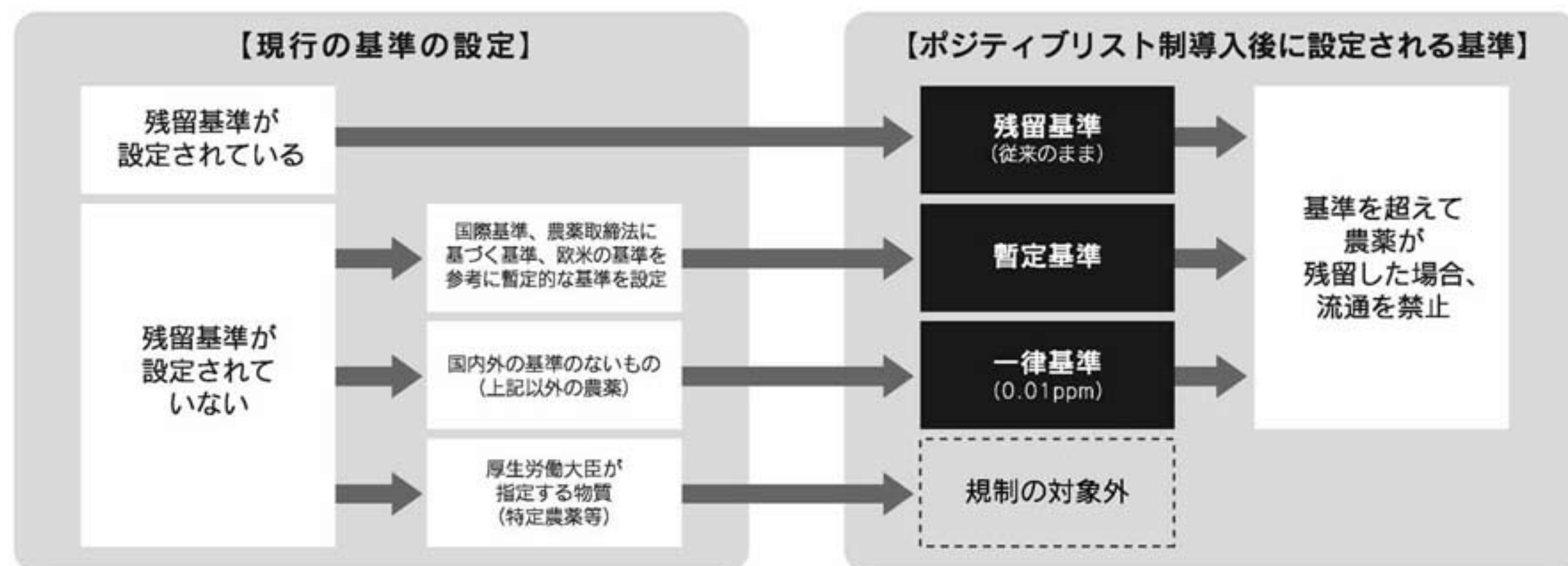
農産物に残留する農薬について、現在は、食品衛生法により残留基準が設定され、これを超えた農産物のみ流通は原則禁止されていますが、残留基準が設定されていない農薬は規制の対象外となっています。

このため、平成15年5月30日に改正された食品衛生法では、残留基準が設定されていない農薬の場合でも、

一定の基準を超えて検出されると、その農産物の流通は原則禁止されることになりました（「ポジティブリスト制」の導入）。

残留基準が設定されていない農薬については、国際基準などを参考に「暫定基準」が、また国内外の基準もないものには「一律基準」が設定されます。「一律基準」には人の健康を損なうおそれのない量として0.01ppmという厳しい値が定められる方向であり、隣接ほ場から飛散したわずかの農薬が他の農作物に付着したり土壌に残留した農薬が後作物に吸収されるなどで、この基準を超過する事態が懸念されます。

なお、ポジティブリスト制の施行は、平成18年5月末の予定となっています。



ポジティブリスト制の具体的なイメージ

▼現行制度：空らんは規制対象外

	農薬A	農薬B	農薬C	農薬D	農薬E	農薬F
米	0.5ppm	5.0ppm		3.0ppm		
小麦	1.0ppm					
ブロッコリー	1.0ppm	5.0ppm	2.0ppm			
キャベツ	0.5ppm	2.0ppm				
コマツナ	0.5ppm		1.0ppm			
エダマメ	1.0ppm					

□：規制対象

■：暫定基準を設定するもの（基準値は国際基準等を参考に各々設定）

■：一律基準を設定するもの

▼ポジティブリスト制施行：農薬と運用作物ごとに基準が設定され、全て規制対象となる

	農薬A	農薬B	農薬C	農薬D	農薬E	農薬F
米	0.5ppm	5.0ppm	暫定	3.0ppm	一律	一律
小麦	1.0ppm	一律	暫定	暫定	暫定	一律
ブロッコリー	1.0ppm	5.0ppm	2.0ppm	一律	暫定	一律
キャベツ	0.5ppm	2.0ppm	一律	一律	暫定	一律
コマツナ	0.5ppm	一律	1.0ppm	一律	暫定	一律
エダマメ	1.0ppm	一律	暫定	一律	暫定	一律

き っかけは、昭和51年に自家用みそを自分で作っていた近所の仲間を誘い、「共同で作らないか」と声をかけたのが始まりです。13名の有志で町内の会館を借りて作り始めました。当時は、大きな鍋で何回も作業を繰り返し、麴を買い、一件あたり60キロ位を目安に作りました。作ったみそを親戚・友人達に分けると評判が良く、作りがいもありました。

10年くらい経過した昭和60年頃には、現在の場所に移り、給食センターから譲り受けたガス釜を自分たちで改造して大きな電を2基（1基で

みそ120キロ作れます！）入れ、麴も自分たちで作るようになりました。おばちゃん達でみそを作っている！と評判になり、「旭川市農業まつり」にも出店させてもらいました。その後、みそだけではなく、三升漬も作り始めました。

現在では、会員は7名とスタート時の半分になりましたが、工場の中には大きな電がデンと構えており、売上を積み立てて安価で譲り受けた2台の冷蔵庫が並んでいます。カベも塗り替えとても快適な作業場になりました。また、TV・新聞・雑誌の取材の他、各地から見学者も訪



☆ みんな自慢の 子供たちです!

旭正2生活改善グループ
代表 光沢 房子



連絡先: 〒078-8368 旭川市東旭川町旭正409
TEL 32-3602 FAX 32-3684



作業効率の向上をはかり、
短期間で高収益の経営を目指す。



塚原 正和さん

(神居地区)

- 1 昭和47年7月13日
- 2 父、母、妻、子供2人、祖父、祖母
- 3 水曜どうでしょう
- 4 平成7年から
- 5 水稲、蕎麦、レタス
- 6 作業効率の向上をはかり、少ない労働時間で高収益を上げられる経営を目指す。
- 7 今は、悪いイメージの部分もあるが、消費者に信頼される農産物をつくっていききたい。
- 8 安全・安心なJAあさひかわ産の農作物をもっとPRしてほしい。

消費者との交流の場として、農業体験
の受入れをもっと積極的に行いたい。



小川 耕司さん

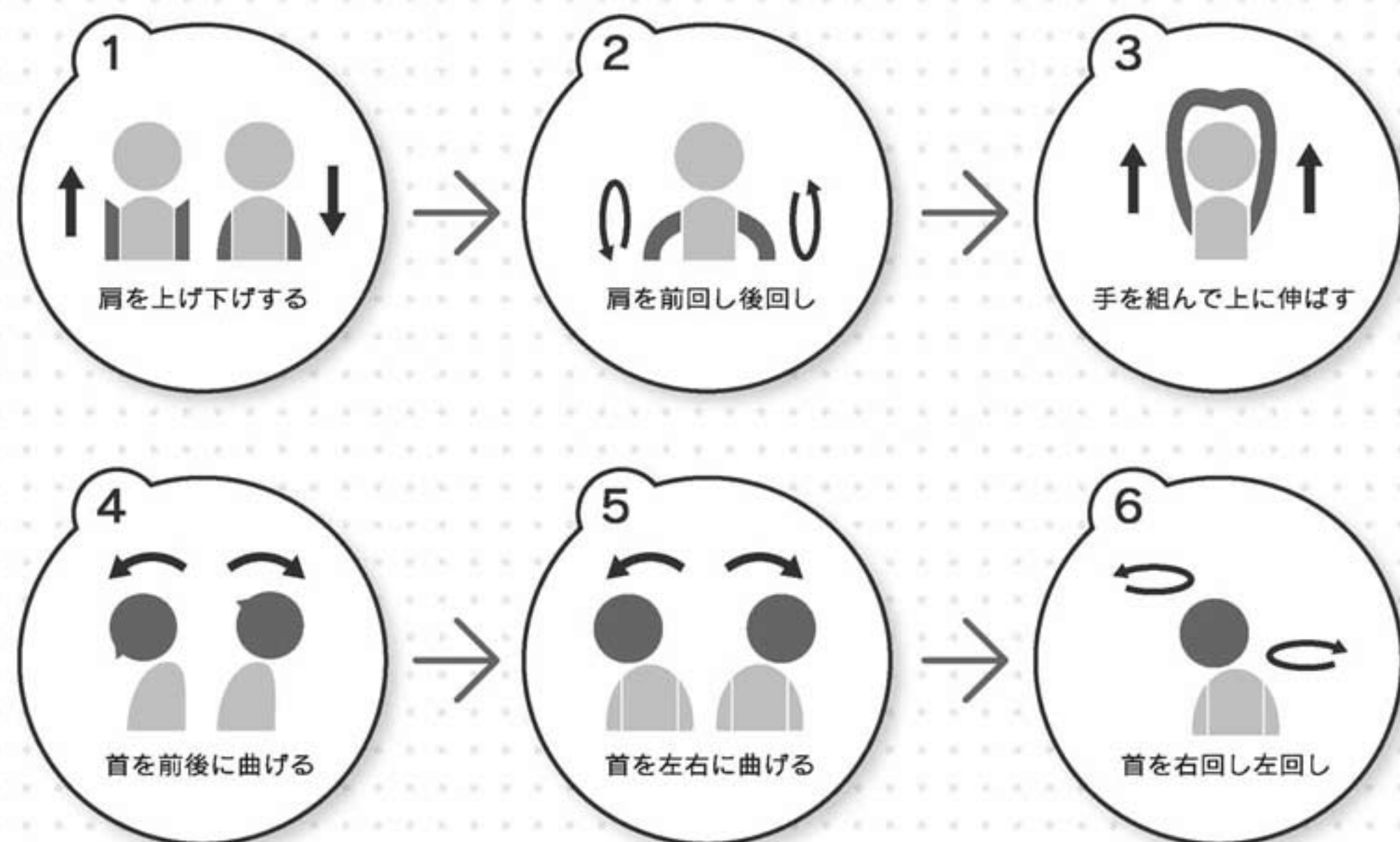
(旭川中央地区)

- 1 昭和56年2月9日
- 2 父、母、妹2人、祖父、祖母
- 3 スノーボード、テニス、映画鑑賞
- 4 平成15年から
- 5 水稲と小葱の管理補助
- 6 水稲の価格が回復する見込みが少ないので、小葱の規模拡大を進めていきたい。
- 7 農家をして思ったことは、食べ物を作っているのに食べる側の意見を直接聞く機会が意外と少ないです。消費者との交流を持つ場としての農業体験の受入れ等をもっと積極的に行いたい。
- 8 父が経営拡大してきたのを見ているので、自分も現状維持ではなく、さらに上を目指したい。
- 9 話す話題に困る人以外

質問事項

- 1 生年月日 ●2 家族構成 ●3 趣味 ●4 農業開始時期 ●5 現在の農業経営スタイル ●6 目標(理想)とする経営スタイル
- 7 農業に対する抱負 ●8 農協に対する希望や要望 ●9 独身者は、理想の女性像

習慣づけると効果的です！
簡単療法
肩こり体操



ワン
ポイント
アドバイス



肩こり解消のコツ

- お風呂にゆったりつかる
- 使い捨てカイロを使う
- ドライヤーで温める
- 蒸しタオルを使う
- 体を温める作用がある食物を食べる

PET検診のご案内

PET検査はがんの早期発見に力を発揮します！！

PET検査はがんの早期発見に大変有効です。万能ではありませんので、道内厚生
病院での人間ドックと併せてご受診ください。詳細については係までお問い合わせ下さい。

○検診項目と検診料金

- ・PET-CT撮影
- ・血液検査（一般・生化学・腫瘍マーカー）
- 99,750円（税込み）

○お申し込み・お問い合わせ

- 旭川厚生病院 健康福祉課
- 電話（代）33-7171・内線2176
- JA北海道厚生連 旭川厚生病院

その1 たくさんあります！ 肩こりの原因

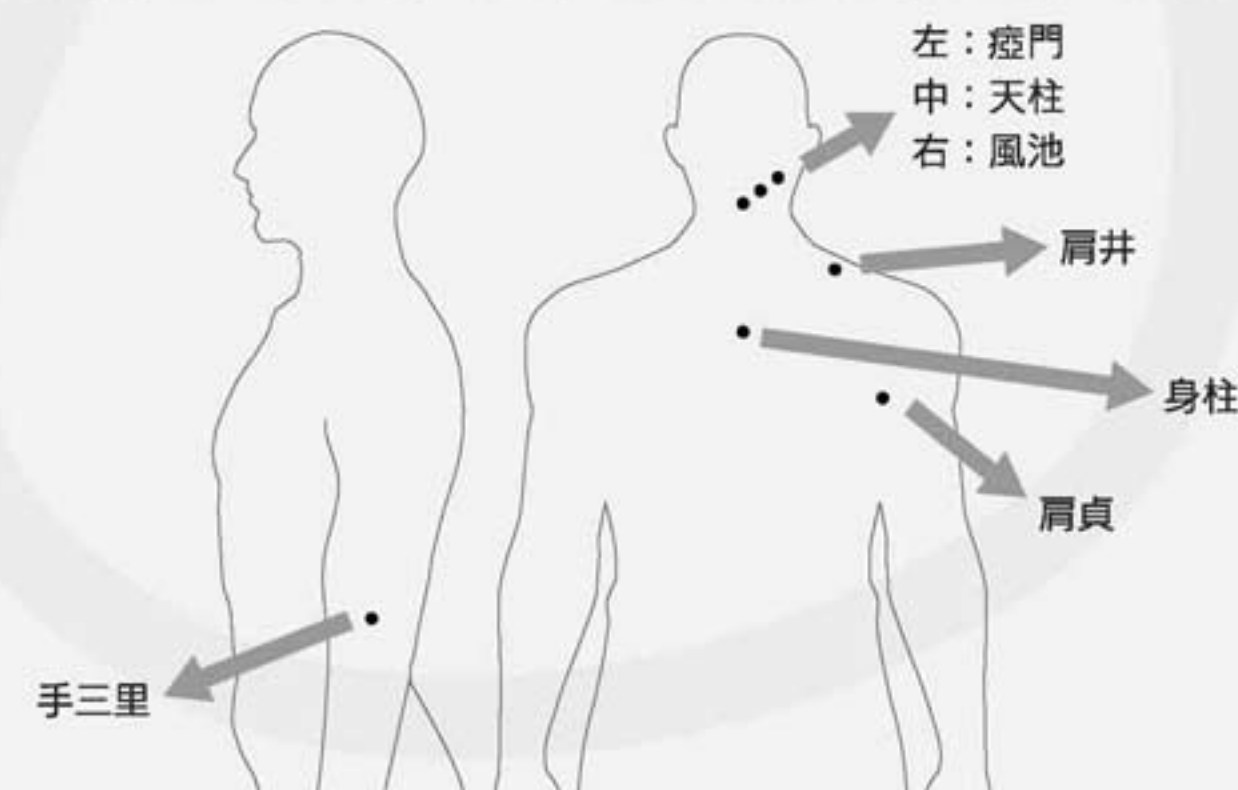
- | | |
|-----------|------------|
| 1 素質・体型 | 5 同じ姿勢を続ける |
| 2 目の疲れ | 6 内臓系の異常 |
| 3 歯の病気 | 7 ストレス |
| 4 骨・筋肉の異常 | |

その2 思いがけない大疾患も… 肩こりの原因疾患

- 1 頸椎の疾患
変形性頸椎症、椎間板ヘルニア、後縦靭帯骨化症、頸椎管狭窄症など
- 2 いわゆる五十肩（肩関節周囲炎）
- 3 頸肩腕症候群
- 4 頸髄腫瘍・後頭蓋窩腫瘍
- 5 姿勢異常
- 6 過労
- 7 頭痛
- 8 心身症・特に抑うつ状態
- 9 心循環器系疾患
- 10 消化器系疾患
- 11 眼科・耳鼻科的疾患

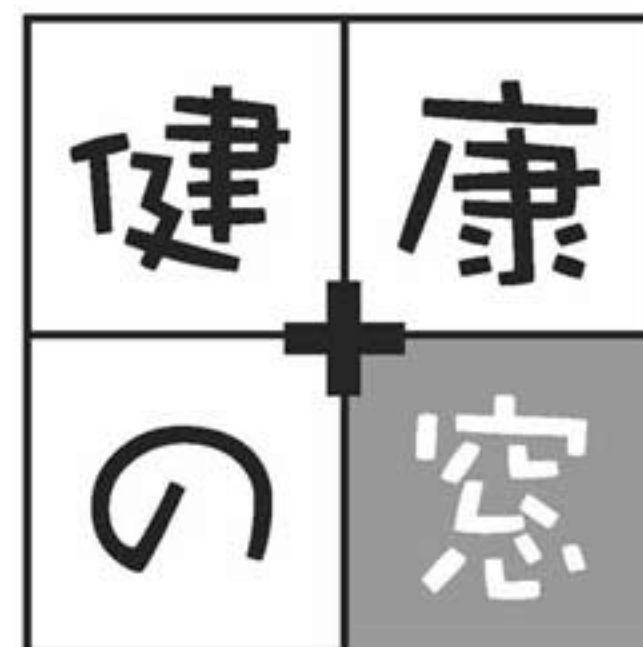


その3 ツボをはずさないことが大事です 肩こりに効く経穴



思い当たったら 気をつけよう！ 肩こり生活度チェック

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ■家事の時前かがみになることが多い | ■仕事が不規則で生活リズムがバラバラ |
| ■足を組む時同じ方向でしか組めない | ■ハイヒールの靴をよく履くことが多い |
| ■バックを片側の肩に掛けてしまうクセがある | ■普段から運動不足 |
| ■特に趣味がない。気分転換がうまく出来ない | |
| ■夏は冷たい飲み物やアイスクリームを良く食べる | |



健康はかけがえのない財産。
体のどこかに、ほんの少しでも違和感
をおぼえたら、すぐに手当てしたいも
の。そんなとき、日頃から身につけた
正しい知識が大きな助けになります。

肩こりって「なに？」を知っておこう
肩こりの原因はたくさんあります。生まれつきの要因もありますが、たいて
いは、日常の生活のまわりに原因がひそんでいます。「たかが肩こり」と思わ
れるかも知れませんが、肩こりが引き金になって思いもかけない疾患に見舞わ
れることもありません。「たかが肩こり、されど肩こり」。
肩こりの基礎知識をしつかり覚えておきましょう。

きゅうりの市況状況等を交換

旭川青果物生産
出荷協議会定期総会

1月24日（火）、旭川青果物生産出荷協議会北野支部（会長上谷澄世、会員数63名）の第4回定期総会が北野基幹支所大会議室で開催された。

上谷会長から今年度の支部協議会活動に対するお礼、平成17年度の出荷実績、野菜の市況等の報告と挨拶の後、来賓の中井副組合長と鷹栖町の西永農政課長よりご挨拶をいただいた。

議事は川合理事を議長に選出して進められ、平成17年度の事業報告書・収支決算書並びに平成18年度の事業計画書・収支決算書を原案通りに決定した。

最後に、役員改選が行われ、平成18年度から沢口仁新会長のものと、支部協議会が新しい執行部で運営されることになった。

その後、各市場・関係機関を交えて懇親会を行い、きゅうりを

の市況等情報交換などが行われ、総会の枠を越えた有意義な一日となった。

新役員は、次の通り。

会長 沢口仁
副会長 鈴木英博
会計 庄末富幸
監事 後藤日出男
監事 上谷澄世



▲順調に運んだ定期総会。

2年ぶりに部員10名越える

青年部が歓送迎会を開催

2月6日（月）、北野基幹支所において、北野支所青年部の歓送迎会が開催された。今年から新たに3人の新入部員が加わり、1名が退部することになった。

毎年、部員が減少する一方であったが、2年ぶりに部員が10名を越えることになった。3人の新入部員は、ともに23歳と若く、しかも、小学校から高校までともに机を並べてきた同級生。先輩部員からは「友人同志のチームワークを生かして、これからの青年部活動を頑張ってもらいたい」という期待の言葉がかけられた。懇談会では、新入部員の営農に対する夢や営農スタイルなどについて活発な質問が飛び出し、久しぶりの新入部員に対する期待の大きさが感じられた。

一方、退部することになった部員からは、「これからも陰ながら青年部活動を支えていきたい」という力強いエールがかけられた。



私たち「期待」の新入部員です！

和気あいあい新たな飛躍を誓う

女性部が新年交礼会を開催

1月10日（火）、旭正支所女性部（部長岩崎和子、部員数156名）の新年交礼会が、旭正基幹支所大会議室で開催された。初春らしい華やかな装いの出席者一同で、まずは記念写真を撮影し、岩崎部長と来賓の五十嵐基幹支所長より新年のご挨拶をいただいた。

その後、樋口センター長の乾杯の音頭で会食が始まり、出席者全員が、三役持ち寄りの自慢の家庭料理に舌鼓を打ち、会場は時間とともに大いに盛り上がった。



▲山盛りのごちそうを前にまずは記念写真。

旭正

▼活発な議論が飛び交った定期総会。

活発な意見や要望出る
旭川青果物生産
出荷協議会定期総会

成18年度旭正支部定期総会



1月20日（金）に旭正基幹支所大会議室において、旭川青果物生産出荷協議会旭正支部の定期総会が開かれた。この日は、来賓15名と会員34名の計49名が出席した。

まず中村茂雄会長の挨拶があり、続いて田口専務、上川農業改良普及センターの川口係長、その他ホクレン青果課や各卸売市場

の来賓者から挨拶をいただいた。議長に東旭川町共栄の松野孝司さんを選出して、議事に入る。議事の進行とともに熱気が高まり、会員から活発な意見や要望が出される場面が見られた。

今回は、年に一度の役員改選期に当たっていたが、会員からの強い要望で現在の役員がもう一期続投することになった。

総会終了後は懇親会が開かれ、平成17年度の反省や新年度への期待などの話に花が咲き、賑やかな盛り上がりを見せていた。

1月13日（金）、神楽年金同友会（会長森山茂、会員数286名）は、84名の出席により、第27回通常総会を旭川パークホテルで開催した。総会では、宮澤副会長による開会の宣言で始まり、物故者6名に対し黙祷をした後、森山会長、山本組合長より挨拶があり、議事に移った。

平成17年度事業報告及び収支決算、平成18年度事業計画、収支予算が提案通り可決承認された。今回は役員改選があり、会長に森山会長が再選された。また永年の功労に対し、松原副会長、増田勇さんに役員表彰が行なわ



▲真剣な表情で会議に参加した会員たち。



松原副会長、増田さんが役員表彰

神楽年金同友会第27回通常総会

新年会に移る前、営農販売部よりかぐら氷点米振興のPRが行われ、試食用に出されたおにぎりは非常に美味しく、大好評であった。

新年会では、カラオケ等で大いに盛り上がり、少し時間オーバーとなったが、日程全てを無事終わることができた。今年も温泉湯治等、楽しい行事がめじろ押し予定になっている。

中央

議案すべて原案通り承認 北部さつき年金友の会 通常総会及び新年会開催

2月16日（木）、北部さつき年金友の会会長浅田精一、会員170名の第3回通常総会が46名の出席により旭川の扇松園で開催された。浅田会長の挨拶のあと、大古基幹支所長より挨拶をいただいた。浅田会長が議長となつて総会の議事に移り、平



▲提出議案はすべて原案通り承認された。

成17年度の事業報告及び収支報告をはじめとする提出議案すべてが原案通り承認された。また、引き続き行われた役員改選では、荒井邦夫さんを新会長とする新役員が決定された。

総会終了後、新年会が開催され、マジックを楽しみ、カラオケに興じて大いに盛り上がりを見せた。さらに、ゆったりとお風呂に浸かり、日頃の疲れを癒しながら楽しいひとときを過ごして帰路に着いた。

永山

フジッコ和田山工場を視察研修

永山地区水田農業推進協議会

永山地区水田農業推進協議会の視察研修が、1月19日（木）から21日（土）までの2泊3日の日程で実施された。生産者4名、当JAより2名が参加し、フジッコ（株）和田山工場を訪問した。

フジッコでは、平成16年度からJAあさひかわ産黒大豆を契約栽培で利用しており、平成17年度からは、永山ビーンズ生産組合で造り調整を行い、製品で約3、

700俵供給する予定になっている。

現在、平成16年度産の十勝産黒大豆を使用しているが、皮切れが多く手選別に時間がかかり苦労しているとのこと、案内された工場内でも袋詰前の手選別作業で他の煮豆ラインの倍の人数で処理をしており、良質で安定した原料供給が産地の使命であると感した。

新物の黒大豆は、浸漬すると色落ちするため、製品が安定する3月から利用すること、平成17年度JAあさひかわ黒大豆の利用、評価もその後となり、



▲良質・安定した原料供給の大切さを再確認。

利用後の評価のお願いと平成18年度に向け良質の黒大豆を生産、供給することを申し上げ、今後の利用をお願いした。

層雲峡のお湯に ひと夏の汗を流す

女性部が新年交礼会

1月13日（金）、永山支所女性部（部長板橋和子、会員数66名）の年間行事でもある新年交礼会が層雲峡で開催された。

当日は、残念ながら肌寒

さが身にしむ天候であったが、女性部員（28名）と永山の笠井理事と楠理事、当JAから鈴木基幹支所長を含む4名が出席。計34名の参加者を乗せたバスは、約1時間かけて無事に層雲峡簡

易保険保養センターに到着した。板橋部長の挨拶のあと、早速おいしい料理をいただきながら、昨年の思い出や新年の抱負などを話しあい、さらにビンゴゲームやカラオケなどに興じて和気あいあいの楽しいひと時を過ごした。ようやく忙しい夏場の農作業から解放され、ゆつくりと温泉につかりながらの冬の1日に、部員の表情も満足気であった。



▲どの顔も満足の笑顔です。



第13回理事会

平成17年12月22日(木)

●協議事項

- 1 平成17年度11月末に於ける事業実績（子会社含む）および仮決算（子会社含む）の状況について
- 2 大口貸付について
- 3 理事に対する資金の貸付について
- 4 出資の減口について
- 5 規程類の一部改正について
- 6 機構の改正について

●報告事項

- 1 旭川市内農協連絡会議による旭川市への平成18年度農業予算等に関する要望書について
- 2 JAあさひかわ・JAたいせつ農業振興協議会による鷹栖町への平成18年度農業予算等に関する要望書について
- 3 人事異動について
- 4 有価証券の取得について
- 5 系統外預金与信状況について

第14回理事会

平成18年1月27日(金)

●協議事項

- 1 平成17年度12月末に於ける事業実績（子会社含む）および決算見込（子会社含む）について
- 2 平成17年度決算棚卸について
- 3 組合員懇談会意見の対応について
- 4 平成17年度貸付金等債権の貸倒償却について
- 5 平成18年度信用供与等の最高限度額設定について
- 6 平成18年度貸付金利率の最高限度額設定について
- 7 大口貸付について
- 8 北海道農業信用基金協会への出資増口について
- 9 業務分掌表・職務権限表・文書保存年限表の全面改正及び利息・遅延損害金の減免、猶予の処理方針の制定について

●報告事項

- 1 新たな農業経営安定対策にかかる支所別相談会の日程について
- 2 内部監査の結果と処理願末について
- 3 人事異動について
- 4 コンプライアンス委員会要領の制定について
- 5 旭川市農協合併推進支援事業に係る補助金の交付について
- 6 有価証券の取得について
- 7 系統外預金与信状況について

おくやみ

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。-----

12/13 下谷 正夫さん	旭正地区共栄2
12/16 永井 盛さん	永山地区10区2組
12/28 坂上 雅昭さん	神居地区雨紛1
12/28 川田 重作さん	中央地区旭神1
1/13 村田 貞雄さん	中央地区新北門
1/16 小野 利幸さん	北野地区3区 元役員
1/18 西野 幸市さん	永山地区2・4区
1/21 三輪 真一さん	北野地区4区 元役員
1/30 武市 雪子さん	永山地区その他

(ともに正組合員)

職員人事

■退職 ————— お世話になりました

1/31 審査役 本松 富夫	管理部付 旭川協同総業株式会社出向
1/31 審査役 福士 正行	神楽金融支所長
1/31 推進役 越田 和男	江丹別営農センター 購買課長兼Aコープ 江丹別店長兼江丹別給油所長
1/31 係 富岡 俊太郎	北部金融支所貯金共済課係
1/31 準職員 山栗 勇介	北野給油所係

JAあさひかわ

概要

(平成17年12月末実績)

組合員数	正組合員	2,740名
	准組合員	24,481名
	合 計	27,221名
出 資 金 残 高		1,909百万円
販 売 取 扱 高		5,479百万円
生産資材供給高		1,829百万円
給油所供給高		1,688百万円
生活供給高		443百万円
貯 金 残 高		92,670百万円
融 資 残 高		20,967百万円
長期共済保有高		2,379億円

会長に島山守穂さんを選出
旭川青果物生産出荷協議会定期総会

旭川青果物生産出荷協議会神居支部の定期総会が、1月20日（金）に旭川お城の鯉寿司において開催された。まず、八木言立会長より、平成17年度の農業情勢及び青果物の販売状況についての報告を兼ねての挨拶があった。続いて、吉本副組合長を始め、各関係機関より来賓祝辞をいただいた。

議長に、上雨紛地区の山岸和実さんを選任して議事に入り、平成17年度事業報告及び収支決算報告等が原案通り可決された。

また、引き続き役員改選が行なわれ、選出された選考委員長より新役員体制が報告され、満場一致で承認された。定期総会終了後、懇親会が行われ、市場関係者等と会員一人一人の親睦を深めた。



▲真剣な会議が続いた。

神居



大澤勇会長が続投
神居地区農業生産組織連絡協議会

2月3日（金）に、神居地区の8つの生産組織の代表者によって構成される生産組織連絡協議会の役員総会が開催された。

代表者一人も欠けることなく議事に入り、平成17年度の事業の報告及び収支決算、平成18年度の収支予算案等について審議し、ともに原案通り承認された。

また、新しく2組織増えたことから規約改正にも議論が及んだ。平成18年度は、役員改選期にあたり、会長には前期より引き続き

いて大澤会長の続投が決まった。「平成18年度からは市連協の機構も変わることもあり、地区の担い手としても位置づけられている生産組織は今後も重要であり、またこうゆう横の繋がりが大事」と大澤会長は語った。

なお、春作業前の3月には、平成18年度の賃料料金等の設定会議が開かれる。

新役員は、次の通り。

会 長 大澤勇
副会長 森好春、竹村清、開祥光
監 事 水澤亨、中川明雄
幹 事 中川敏雄



▲新しく2組織が加わっての役員総会。